

C.....01

かいほうじ

海宝寺 モッコク



桃山町正宗

●高さ 4.5m ●幹周 1.45m

◆つばき科/常緑高木

寺は伊達家の居館跡で、モッコクは伊達正宗の手植えとされています。

C.....02

森林総合研究所 関西支所 ソメイヨシノ



桃山町永井久太郎

●高さ 9.5m ●幹周 1.10m

◆ばら科/落葉高木

上板橋通沿いの並木で、サクラの名所になりつつあります。

C.....03

森林総合研究所 関西支所 メタセコイヤ



桃山町永井久太郎

●高さ 24.0m ●幹周 2.80m

◆すぎ科/落葉高木

研究所の正面通路両側の並木は背が高くて量感があり、遠方からもよく目立ちます。

C.....04

恒武天皇 柏原陵(参道) クスノキ



桃山町永井久太郎

●高さ 17.0m ●幹周 1.90m

◆くすのき科/常緑高木

参道に沿うクスノキの並木は、周囲の雰囲気によく溶け込んでいます。

C.....05

呉竹養護学校 ソメイヨシノ



桃山福島太夫北町

●高さ 10.0m

●幹周 2.20m

◆ばら科/落葉高木

昭和33年に開校した呉竹養護学校の名は、一般に募集されたものから選ばれました。学校の西側斜面には並木状にたくさんの種類のサクラが植えられています。その中でもソメイヨシノは大きく枝を伸ばし、花が満開になると、花のトンネルのようになります。